

<大和平野中央田園都市構想推進のための事業募集（奈良県）>

奈良医大MBT研究所はウェルグループと「ウェルネスタウン」を提案
「採択」通知を受け、令和4年度は実証実験を実施！

- ・奈良県は、大和平野中央田園都市構想の推進に係る取組活性化を図るため、奈良県磯城郡3町（川西町、三宅町及び田原本町）内において、大和平野中央田園都市構想のテーマに資するとともに、新たな技術等を活用して住みやすいウェルビーイングなまちづくりの実現に繋がる実証実験をはじめとする先進的な取組を行う事業募集を、8月12日締め切りで行っていました。
- ・これまで全国20か所を超える地域で”MBTリンクヘルスケアシステム”をコアに健康見守りまちづくりを推進してきた奈良医大MBT研究所・梅田智広研究教授は、心と身体に寄り添う介護で知られたウェルグループ（本社:奈良市）と連携し「センシング技術を活用した、健康増進・高齢者見守りを叶えるウェルネスタウンの形成」のタイトルで応募を行い、9月7日に「採択」通知を奈良県から受け取りました。
- ・令和4年度に、3町から住民モニター50名を募り、下記に示す実証実験を3か月間実施し、取得したデータの統計処理、モニター住民のアンケート調査結果を踏まえて実施報告書を作成する予定です。

